

<2012 年度春学期 PBL スタジオ 1 メディア軸 第 1 回>

2012.05.18 (金) 19:00-22:00

担当教員：五十嵐太郎 (欠席)

担当研究員：斧澤未知子 (SSD)

修了生ゲスト：鈴木直樹

配布資料：・レジュメ (本資料)

- ・2012 年春学期大体のスケジュール
- ・S-meme04\_トピック\_2012 年 5 月 18 日 (金)
- ・SSD 五十嵐スタジオ資料 鈴木直樹

---

- ・メディア軸の手引き

□編集会議 #1□

- ・スタジオ趣旨説明、S-meme とは (斧澤)
- ・自己紹介
- ・担当決め (編集/デザイン/造本/…)
- ・宿題の出題 (コンテンツのリサーチ、その他のネタ集め)

□地域の/仙台のアートトピックに関するショートレクチャー□

- ・鈴木直樹「仙台のアートトピックに関して」
- ・川崎亮スライド「美術批評誌『REAR』」

<2012 年春学期大体のスケジュール>

<0>

一回目の授業までに SSD ライブラリに S-meme を見に来て主旨を理解しておくこと！

<1>5月18日(金)

ゲスト講師無し：

編集会議#1：スタジオの主旨説明の徹底

スタジオと S-meme 趣旨説明

受講生の S-meme 制作担当決め (編集/デザイン/造本/…)

コンテンツのリサーチの宿題

<2>5月25日(金)

小崎氏レクチャー：

編集会議#2：コンテンツの担当決め

リサーチで集まったコンテンツ案の分類、全体のぼんやりした構想、

各コンテンツの担当決めと、次までにリサーチを深めて来るよう宿題

装幀コンセプトが出そうであれば全員で相談、場合により製本部との打ち合わせをセッティング

<3>6月12日(火)

村上氏レクチャー：

編集会議#3：全体の構想のほぼ決定とチェック

[各自] 担当コンテンツについて、リサーチを元に企画書 (人に伝えられる程度のメモ書き) を提出

[編集担当] 前回の編集会議を踏まえブロック構成程度の全体構成案を作成 → 五十嵐チェック

文字数/図版のカット数/その他の原稿の規定を与える？

[装幀担当] 製本部との打ち合わせをしていればそれについて報告

<4>6月19日(火)

小崎氏小課題チェック

編集会議#4：ほぼ決定台割の作成

[各自] 各自のコンテンツについて原稿の形になったものを提出

[編集担当] 構成案再構成をしてほぼ決定台割を制作、微調整、Indesign での作業を始める？

[装幀担当] 装幀進捗を報告

[デザイン担当] 提出された原稿を元に紙面レイアウトを考え始める

<5>6月26日(火)

編集会議#5

<6>7月6日(金)

飯田氏レクチャー：

編集会議#6

7月27日(金) 学内講評会までに完成、もしくは印刷以前のほぼ全体の完成

8月12日(日) 成果発表会までに完成

<S-meme04\_トピック\_2012年5月18日(金)>

【レクチャー】

- ・「越境するパフォーミングアーツ(仮)」小崎哲哉
- ・「震災と地域のアート」村上タカシ
- ・「Asia Pacific Triennial of Contemporary Art (APT) 過去20年間の変遷と文脈」飯田志保子

【リサーチ】

- ・( )
- ・アート関係施設の調査
- ・展覧会レビュー

【小課題】

(これから!5月25日(金)出題)

【フィールドワーク】

- ・仙台の屋外彫刻フィールドワーク(佐藤忠良がメイン?)

【テーマに関するその他】

<インタビュー>

- ・SSD2012年度春学期クリエイター・イン・レジデンス assistant インタビュー、レジデンス作品の記録
- ・東北トリエンナーレを推進したいと考えている人たち(せんだいメディアテークの清水さん)

【書評】

- ・( )

【論考】

(五十嵐先生が人選)

- ・ダダカン論(鈴木直樹)

【仙台文化時評】

- ・朗読劇『銀河鉄道の夜』(5月20日(日)18:00~せんだいメディアテーク)
- ・その他

\* それぞれのトピックの当てはまる分類は違うところになるかもしれません!

## ■美術トピック

受講生のネタ出しのヒントにキーワード羅列。

- ・彫刻家の佐藤忠良さんが昨年亡くなった

その生涯と作品を振り返ろうという動きが盛り上がってきている。回顧展開催、NHK 日曜美術館でも特集。

\*自伝『つぶれた帽子』中公文庫で再刊

\*宮城県美術館（併設の佐藤忠良記念館）への遺品資料寄贈

\*仙台は彫刻の街（彫刻のあるまちづくり事業：昭和 52 年度開始。仙台市制施行 88 周年記念事業）

- ・仙台のライブハウス出身のパフォーマンス・アート団体『白 A』がドイツツアースタート。

Perfume や福山雅治の所属している Amuse と契約しているので、TV への露出も最近多い

\*2003 年のライブハウスイベント『A ROOM』には、映像作家阿部伸吾（後に WOW 所属）、VJ として鈴木崇文（後にハッカー。MIRACLE LINUX 所属）等。

・初めて、仙台の民間ギャラリー 6 つが提携しての企画『2012 年・ゼロ・アートプロジェクト』  
他、県内のアートの現場、資料等

- ・仙台メディアテーク

- ・気仙沼リアス・アーク美術館

- ・仙台市博物館（仙台四大画家の作品収蔵）

- ・宮城県美術館

- ・美術/デザイン学科のある大学

- ・ビルド・フルーガス（塩竈のギャラリー）

- ・TRUNK

- ・SARP（仙台のギャラリー）

・ARC>T:震災後、宮城の舞台表現者たちが中心になって立ち上がった Art Revival Connection TOHOKU（アトリバイバルコネクション東北の略称）

- ・宮城県美術年鑑（コンセプチュアル・アートの項目はないため、「洋画」項目で語られる）

## ■資料がある場所

宮城県県政情報センター（県庁舎地下 1 階） ※平日 9:00-17:00 のみ OPEN

市図書館

県図書館

宮城県美術館図書室

国立国会図書館ウェブサイト／調べ案内 [http://rnavi.ndl.go.jp/research\\_guide/](http://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/)

Webcat Plus：国立情報学研究所が運営する無料の情報（本、作品、人物）の検索サービス

